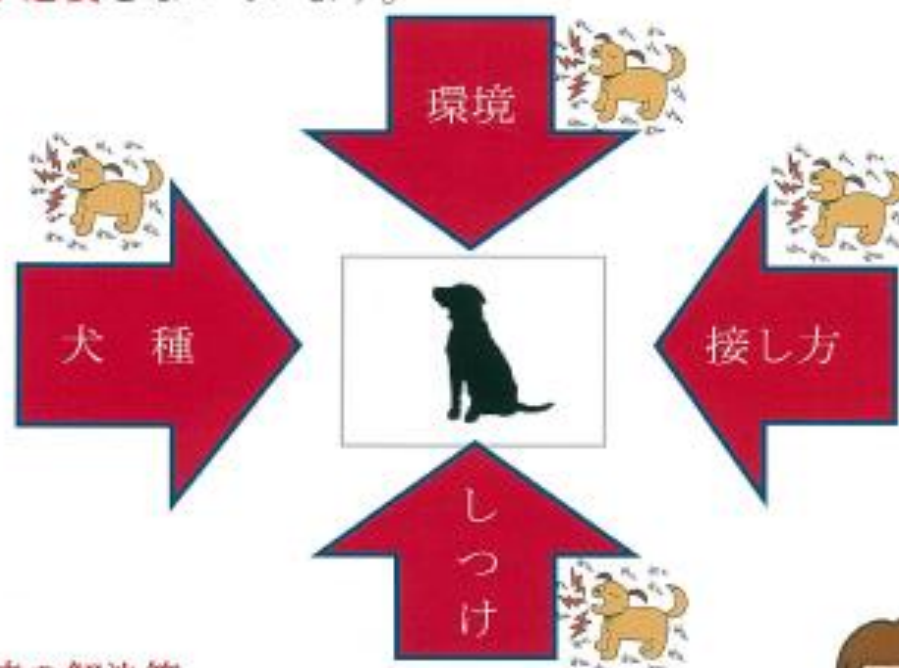




# 犬の飼い主が知っておきたい。 飼い方マナー！！

1 目黒区では、毎年同じような相談が寄せられています。

苦情・相談件数の割合は「1位 糞・尿、2位 鳴声」となっています。これらは、飼い主のマナーとしつけが大きな課題であり、また環境、接し方、犬種にも左右されます。犬を飼う上で、散歩での糞・オシッコの放置や、都会の密集した住宅地でのペットの鳴声による思わぬトラブルが多く、**飼い主として近隣等への十分な配慮が必要**となっています。



## ★糞尿苦情の解決策

- (1) 家でトイレを済ませてから散歩する！
- (2) 糞をしてしまったら家に持ち帰り処分する！  
(エチケット袋やお散歩セットの用意)
- (3) オシッコをしてしまったら水で流す！  
(ペットボトルに水を用意)



★飼い主さんのマナーが、街をきれいにします！

2 屋外での放し飼いは、東京都の条例により禁止されています。

リードに繋ぐことで、人も犬も守られます。散歩中もリードを装着しましょう。

- (1) 街では、犬を怖がる人もいます。犬が怖がることもあります。リードは、驚いたときの行動に対応する手段になります。
- (2) 人を咬んでしまったら(咬傷事故)届出義務があります。 ※裏面3参照
- (3) とっさに犬が飛び出し交通事故に会う悲劇を防ぎます。
- (4) 狭い道やガードレールのある歩道は、リードを短く持ちペットの行動を制御し、通行の妨げにならないようにしましょう。※自転車に引っかかる等の事故を防ぎます！

